



# USER'S MANUAL

CARDBUS FAST ETHERNET ADAPTER with DirecDock

## **FW-310TX**

**PLANEX COMMUNICATIONS INC.**



# **USER'S MANUAL**

CARDBUS FAST ETHERNET ADAPTER with DirecDock

**FW-310TX**

# 本製品を安全にお使いいただくために

## ⚠警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

### 分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



### 雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



### 正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



### 通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



### タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



### 電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



## 液体・異物は入れないで！

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。

万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



禁止

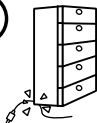
## 電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する  
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



禁止



## 設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



禁止



## ◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

# このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

## ◆ 必ずお読みください ◆

### 第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

## ◆ ご使用方法 ◆

### 第2章 インストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

### 第3章～第5章 ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。  
ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



### 第3章

Windows 98/98 SE



### 第4章

Windows Me



### 第5章

Windows 2000

## 付録

### 付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

### 付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

### 《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。  
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

# 目次

<b>第1章</b>	<b>はじめに</b>	
	1. 概要	8
	2. 特長	8
	3. 梱包内容の確認	9
	4. ドライバ・ディスク	9
	5. 各部の名称	10
<b>第2章</b>	<b>インストール</b>	
	1. アダプタのインストール	12
	2. ネットワークケーブルの接続	13
<b>第3章</b>	<b>Windows 98/98 Second Editionへのインストール</b>	
	1. ドライバのインストール	14
	2. インストールの確認	18
	3. 通信速度の設定	21
	4. ネットワーク設定	23
	5. アダプタの取り外し	32
	6. ドライバの削除方法	33
<b>第4章</b>	<b>Windows Meへのインストール</b>	
	1. ドライバのインストール	36
	2. インストールの確認	40
	3. 通信速度の設定	43
	4. ネットワーク設定	46
	5. アダプタの取り外し	54
	6. ドライバの削除方法	56
<b>第5章</b>	<b>Windows 2000へのインストール</b>	
	1. ドライバのインストール	58
	2. インストールの確認	62
	3. 通信速度の設定	65
	4. ネットワーク設定	67
	5. アダプタの取り外し	77
	6. ドライバの削除方法	79
<b>付録A</b>	<b>トラブルシューティング</b>	84
<b>付録B</b>	<b>仕様</b>	88

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。





## はじめに

### 1. 概要

本製品はCardBusスロットをもつIBM PC/AT互換機(DOS/V)上で使用可能なFast Ethernetアダプタです。IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXおよびPC Card規格CardBusに準拠し、ネットワーク上での伝送速度は、半二重時は100/10Mbps、全二重時は200/20Mbpsです。また、Autonegotiation機能に対応しており、Autonegotiation対応のハブに接続すると100/10Mbps、全二重/半二重を自動認識します。ケーブル一体型構造のDirecDockをにより、専用ケーブルを持ち運ぶ必要が無く破損に強いトラブルフリーなPCカードです。

### 2. 特長

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠

PC Card規格CardBusに準拠

Autonegotiation機能によりネットワークの種類を自動検出(100/10Mbps、全二重/半二重)

Full-Duplex(全二重)機能をサポート、200/20Mbpsのスピードを実現

ネットワーク・ステータスを示す2つのLEDを装備

壊れにくいケーブル一体型構造のDirecDock採用

Windows 98/98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000に対応

### 3. 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FW-310TXイーサネットアダプタ

ドライバディスク 1枚

このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店までご連絡ください。

### 4. ドライバディスクの内容

ドライバディスクの内容は下記のようになっています。

README.TXT

¥ win98

Windows 98/98 Second Edition用ドライバファイル

¥ Win2000

Windows 2000用ドライバファイル

¥ WinMe

Windows Me用ドライバファイル

## 5. 各部の名称

本製品にはコンピュータに接続するための68ピンコネクタとUTP/STPケーブルに接続するRJ-45ポートがついています。本製品は2つのLEDインディケータを備えています。

カード表面

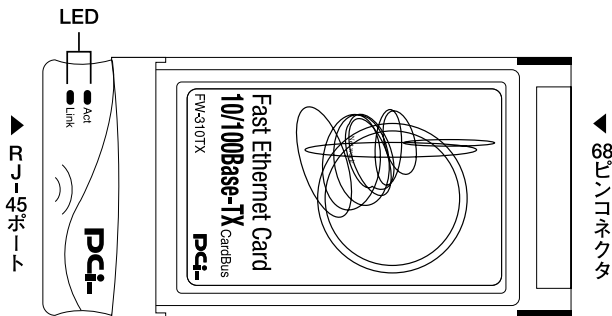


図1-1 カード表面図

### 「Act LED」

このLEDが点滅している場合はアダプタがデータの送信を行っていることを意味します。

### 「Link LED」

このLEDが点灯している場合はアダプタのリンクが確立していることを意味します。LEDが緑色に点灯している時は、100Mbpsでリンクしている事を意味します。LEDが黄色に点灯している時は、10Mbpsでリンクしていることを意味します。

## カード裏面

シリアルナンバー Node ID 注意事項

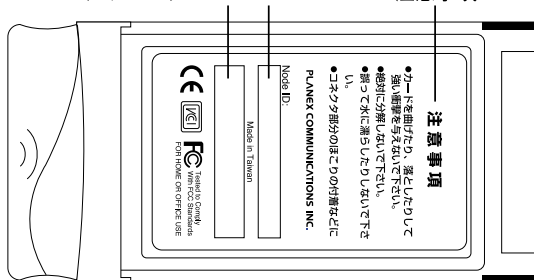


図1-2 カード裏面図

### ▲ 注意

本製品使用時の注意事項が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。

### 「Node ID」

本製品に固有のNode ID (MACアドレス) が記載されています。

### 「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

## インストール

**本** 章では本製品のコンピュータへのアダプタのインストール方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプタのインストールは以下の手順で行います。

**1. アダプタのインストール**

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 本製品のラベル面を上にしてコンピュータの空いているCardBusスロットに挿入します。

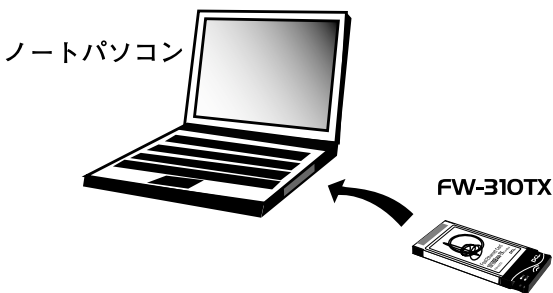


図2-1 CardBusスロットへの挿入

**▲ 注意**

通常は本製品のラベル面を上にしてコンピュータに挿入しますが、コンピュータの機種によってはラベル面が下になる場合もあります。コンピュータのマニュアルをご確認ください。

## 2. ネットワークケーブル接続

本製品はハブとの接続にUTPまたはSTPストレート・ケーブルを使用します。UTP/STPケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに接続します。ケーブルのもう一端をハブのRJ-45ポートに接続します。

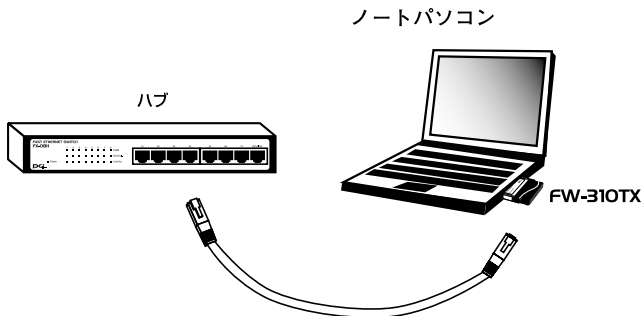


図2-2 ネットワークケーブル接続

本製品はAutonegotiation機能に対応しているので、Autonegotiation対応のHUBと接続した場合、ネットワークの種類(10/100Mbps、全二重/半二重)を自動認識します。

### ⚠ 注意

100Mbps(100BASE-TX)で通信を行う場合はカテゴリ5以上のUTPまたはSTPケーブルが必要です。10Mbps(10BASE-T)で通信を行う場合はカテゴリ3以上のUTPまたはSTPケーブルが必要です。

## Windows 98/98 Second Edition へのインストール

**こ**こでは、本製品をWindows 98/Windows 98 Second Editionで使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

### 1. ドライバのインストール

- 1.本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows 98起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]をクリックします。



3. [ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する ] にチェックを入れ、[ 次へ ] をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[ 検索場所の指定 ] のみをチェックし、A: ¥WIN98 と入力します。他の項目からはチェックを外します。





5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]をクリックします。ドライバファイルの検索が始まります。
6. ドライバ情報ファイルが検出されると、「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。「次へ」をクリックします。



7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に A: ¥ と指定してください。

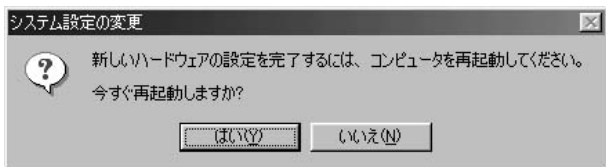
NETFW310.INF  
FW310.SYS

上記以外のファイルが要求された場合は、Windows 98の CD-ROMをセットし、ディレクトリ名を入力してください。(例: CD-ROMドライブがDドライブの場合は d: ¥ win98 と入力します。またWindows 98プリインストールのコンピュータではc: ¥ windows ¥ options ¥ cabsと入力します。)

- 8.しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで[完了]をクリックします。



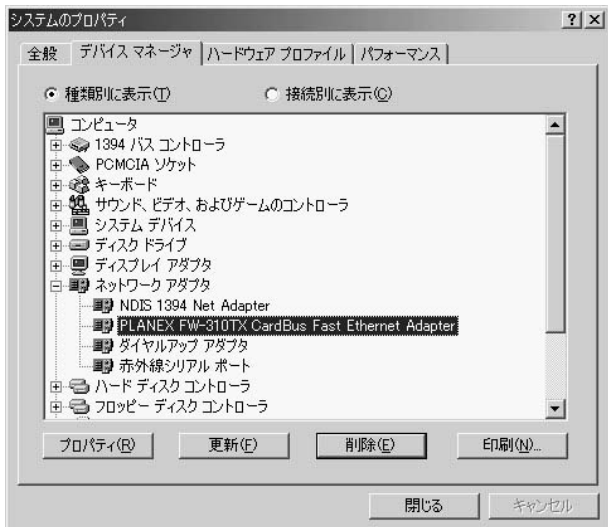
- 9.コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。



## 2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
3. [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから第3章 1. の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



5. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



### 3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、Autonegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutonegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [ マイコンピュータ ] 開き、そこから [ コントロールパネル ] を開きます。
2. [ ネットワーク ] を開きます。
3. [ PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter ] を選択し [ プロパティ ] をクリックします。
4. [ 詳細設定 ] タブを開きます。
5. プロパティから「 Connection Type 」を選択し「 値 」を設定します。以下の設定が可能です。

#### 「 100BaseTx 」

通信速度が100BASE-TX/半二重に設定とされます。

#### 「 100BaseTx Full\_Duplex 」

通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

#### 「 10BaseT 」

通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

#### 「 10BaseT Full\_Duplex 」

通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

#### 「 AutoSense 」

Autonegotiation機能により通信速度( 100BASE-TX/10BASE-T )および通信モード( 全二重/半二重 )が自動認識されます。



6. [OK] をクリックします。
7. もう一度 [OK] をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。

## 4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

- 1.[マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
- 2.[ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

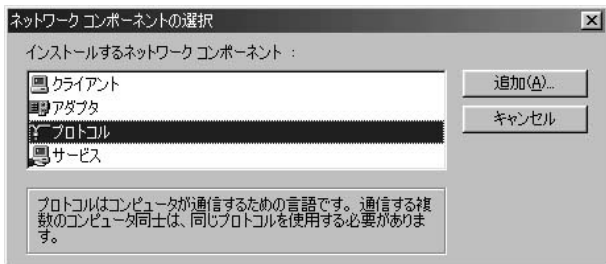
アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。





「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。

3. [追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。



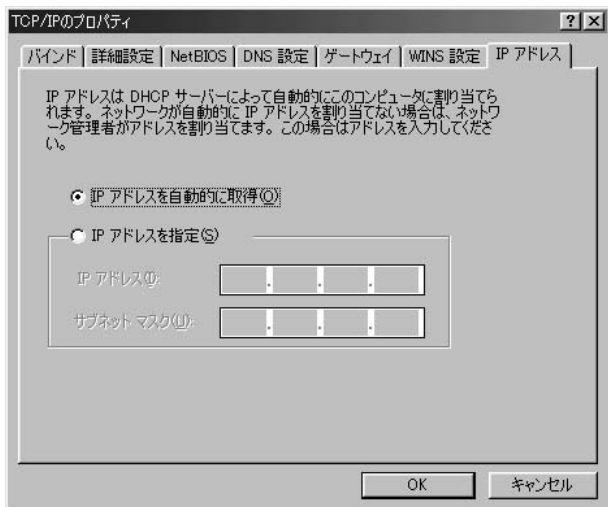
4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



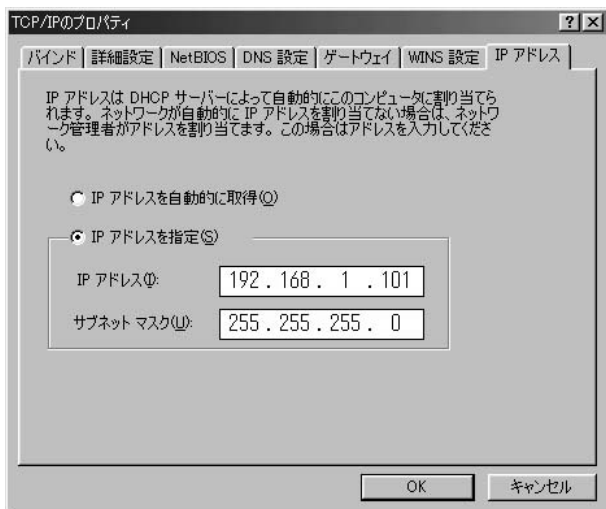
ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP -> PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。



8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

## ⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10.「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

ネットワーク

ネットワークの設定 | 識別情報 | アクセスの制御

次の情報は、ネットワーク上でコンピュータを識別するために使われます。このコンピュータの名前と所属するワークグループ名、簡単な説明を入力してください。

コンピュータ名 : PCI

ワークグループ : planex

コンピュータの説明 :

OK キャンセル

### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

### 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

### 「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

- 11.「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。



## 5. アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認します。
2. 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをダブルクリックします。



3. 「PCカード (PCMCIA)のプロパティ」が開きます。「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」をクリックし、[終了]をクリックします。
4. 「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



5. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

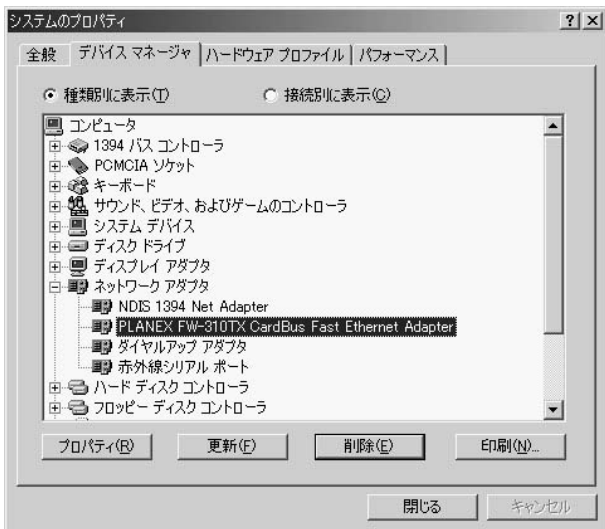
### ⚠ 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

## 6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ デバイスマネージャ ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[ + ]マークをクリックすると「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[ 削除 ] ボタンをクリックしてください。

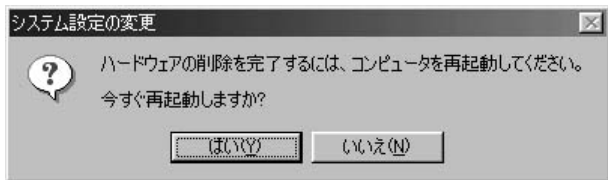


表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[ + ]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[ 削除 ]ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ OK ]ボタンをクリックしてください。



3. 再起動の要求メッセージが出ますが、[ いいえ ]ボタンをクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。





## Windows Meへのインストール

**本**章では、本製品をWindows Meで使用する場合の設定方法について説明します。

### 1. ドライバのインストール

- 1.本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。



3. ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っているときは、チェックマークを外します。「検索場所の指定」にチェックマークを入れ、検索場所に A: ¥WINME と指定します。付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。



4. ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。[次へ]ボタンをクリックします。



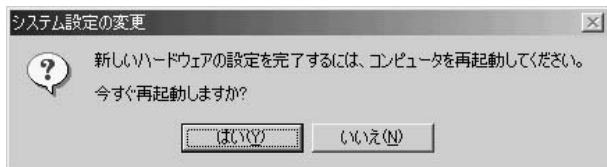
5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「A: ¥WINME」と指定してください。

NETFW310.INF  
FW310.SYS

6. インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。



7. 再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。



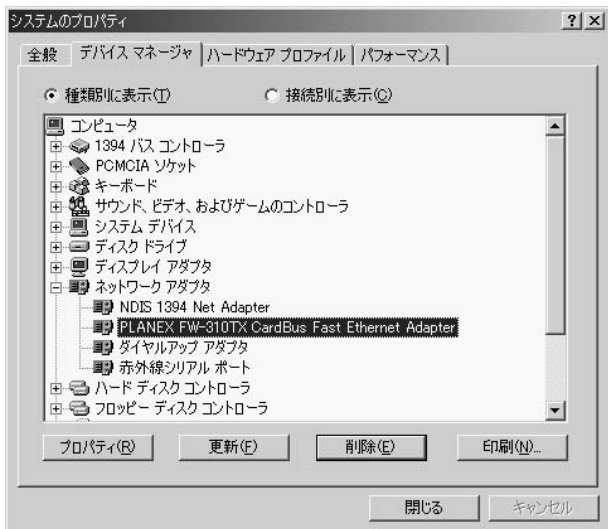
8. 再起動後、第4章 2. の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。



## 2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイスマネージャ]のタブを開きます。
3. [ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから第4章 1. の手順で再度インストールします。



4. 「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。。



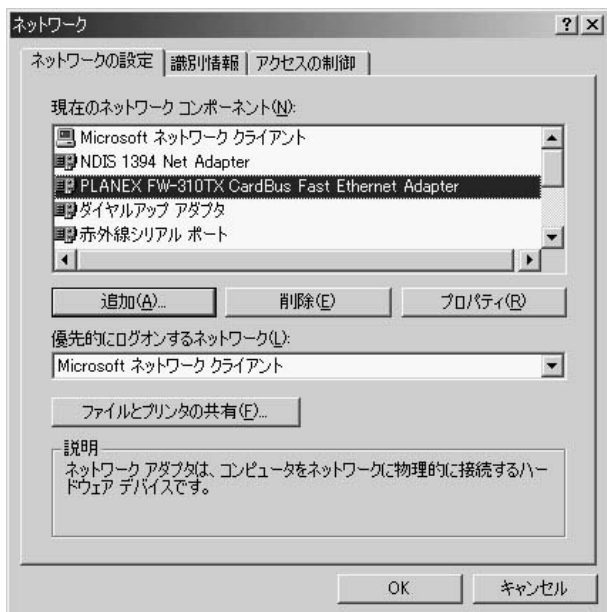
5. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



### 3. 通信設定の設定

本製品の通信速度は初期設定では、Autonegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutonegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワーク]を開きます。
3. [PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]をクリックします。



- PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapterのプロパティが開きます。[ 詳細設定 ] タブを開きます。
- プロパティから「 Connection Type 」を選択し「 値 」を設定します。以下の設定が可能です。

#### 「 100BaseTX 」

通信速度が100BASE-TX/半二重に設定とされます。

#### 「 100BaseTX Full\_Duplex 」

通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

#### 「 10BaseT 」

通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

#### 「 10BaseT Full\_Duplex 」

通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

#### 「 AutoSense 」

Autonegotiation機能により通信速度( 100BASE-TX/10BASE-T )および通信モード( 全二重/半二重 )が自動認識されます。



6. [OK] をクリックします。
7. もう一度 [OK] をクリックします。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい] をクリックしてコンピュータを再起動します。

## 4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. [マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワーク]を開きます。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表示しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表示しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

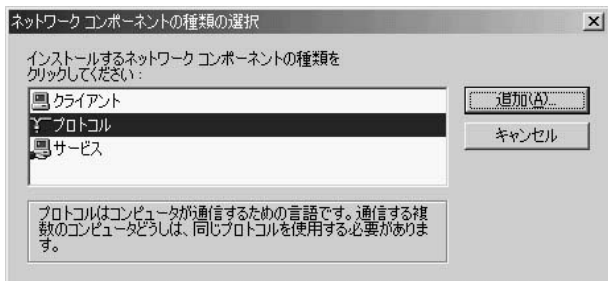
アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。



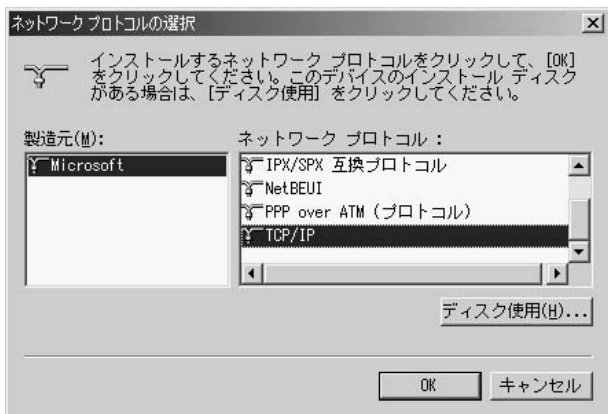
「現在のネットワーク構成」の中に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。すでに「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」「TCP/IP」が入っている場合は、5.に進んでください。



3. [追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。



4. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。

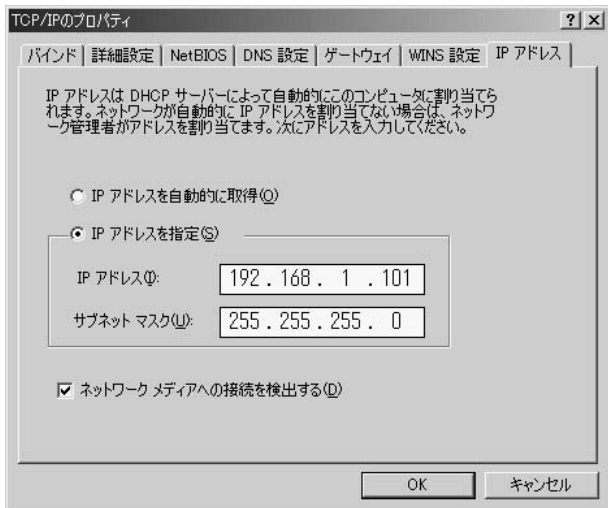


ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

5. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。
6. 「TCP/IP -> FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
7. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。

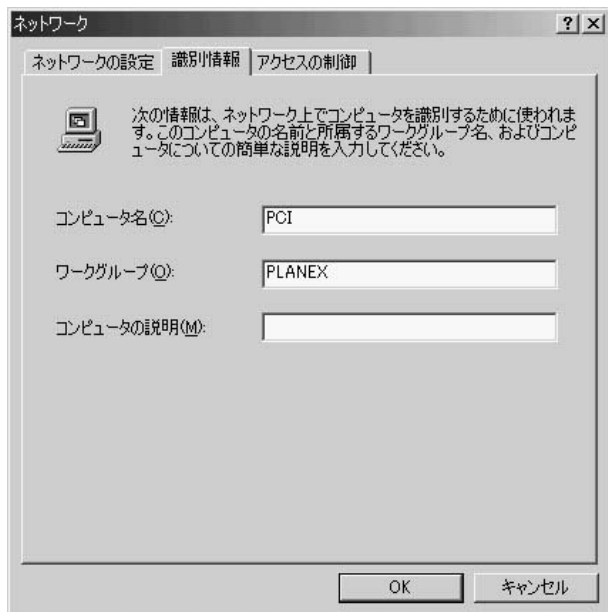


9. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

### ⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

10. 「識別情報」タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

### 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

### 「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

11. 「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



12. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。

## 5. アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認します。
2. 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをダブルクリックします。



3. 「ハードウェアの取り外し」が開きます。「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」をクリックし、[ 停止 ] ボタンをクリックします。



- 4.ハードウェアデバイスの停止ウィンドウが表示され、デバイスの停止をするか聞いてきますので[ OK ]ボタンをクリックします。



- 5.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージが表示されます。[ OK ]をクリックします。



- 6.本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

## **▲ 注意**

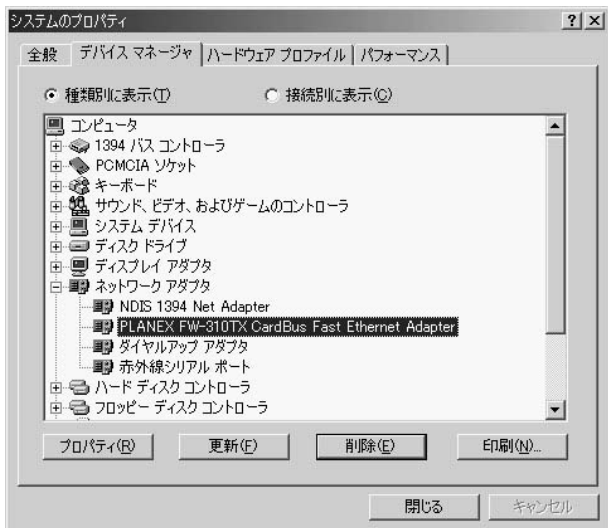
上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。



## 6. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ デバイスマネージャ ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[ + ]マークをクリックすると「PLANEX FW-300TX PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[ 削除 ] ボタンをクリックしてください。

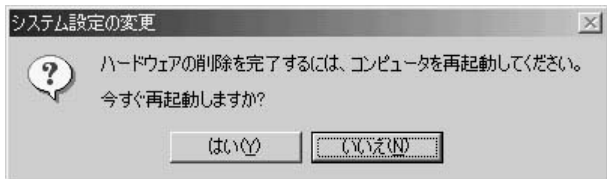


表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[ + ]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[ 削除 ]ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ OK ]ボタンをクリックしてください。



3. 再起動を要求するメッセージが表示されますが、[ いいえ ]をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

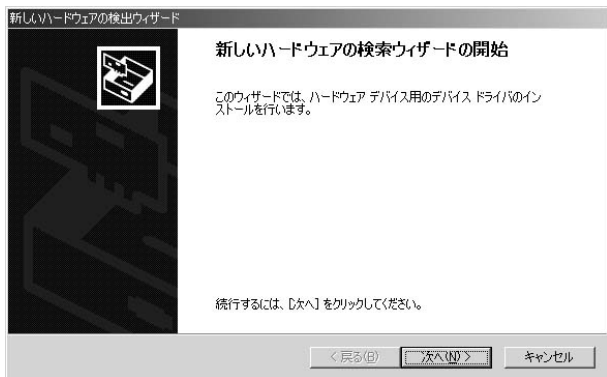


## Windows 2000へのインストール

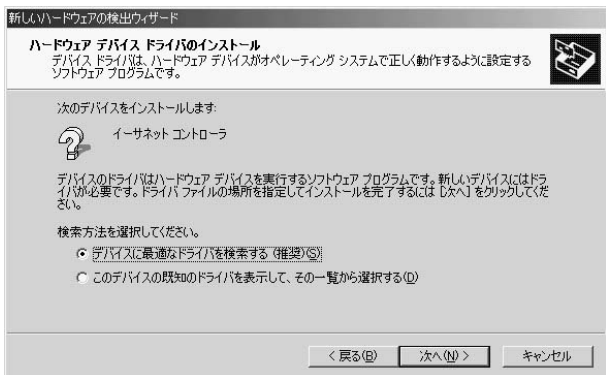
**本**章では、本製品をWindows 2000で使用する場合の設定方法について説明します。

### 1. ドライバのインストール

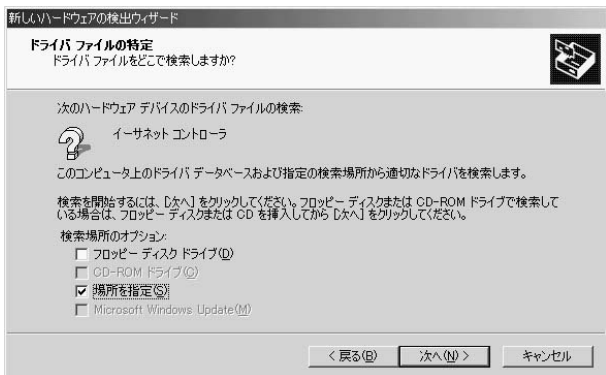
- 1.本製品をコンピュータのCardBusスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックします。



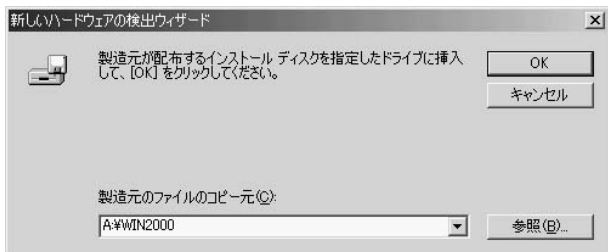
3. [ デバイスに最適なドライバを検索する ] を選択し、[ 次へ ] をクリックします。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[ 場所を指定 ] のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[ 次へ ] ボタンをクリックします。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「A: ¥WIN2000」と入力して[OK]ボタンをクリックします。



6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。



7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



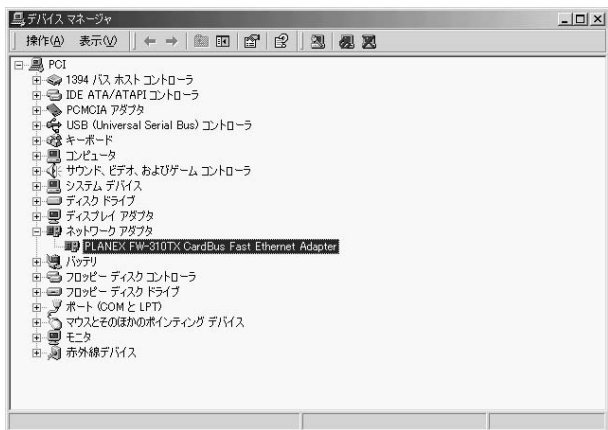
8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。



## 2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
3. [デバイスマネージャ]をクリックします。
4. [デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから第5章 1. の手順で再度インストールします。



5. 「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択し、[ 操作 ] から [ プロパティ ] を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。





6. [リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



### 3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、Autonegotiationに設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutonegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワークとダイヤルアップ接続]を開き、[ローカルエリア接続]を開きます。
3. [プロパティ]をクリックし、[構成]をクリックします。
4. [詳細設定]タブを開きます。
5. プロパティから「Connection Type」を選択し「値」を設定します。以下の設定が可能です。

#### 「100BaseTX」

通信速度が100BASE-TX/半二重に設定とされます。

#### 「100BaseTX Full\_Duplex」

通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

#### 「10BaseT」

通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

#### 「10BaseT Full\_Duplex」

通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

#### 「AutoSense」

Autonegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



6. [OK] をクリックします。

## 4. ネットワーク設定

ここでは、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してネットワークに接続する場合の設定について説明します。本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. [マイコンピュータ]開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [ネットワークとダイヤルアップ接続]を開き、[ローカルエリア接続]を開きます。[プロパティ]ボタンをクリックします。
3. [ローカルエリア接続のプロパティ]が開きます。現在のネットワークの設定状況を表しています。各コンポーネントの左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。また、各コンポーネントのチェックマークが入っているものが現在有効になっています。



クライアント

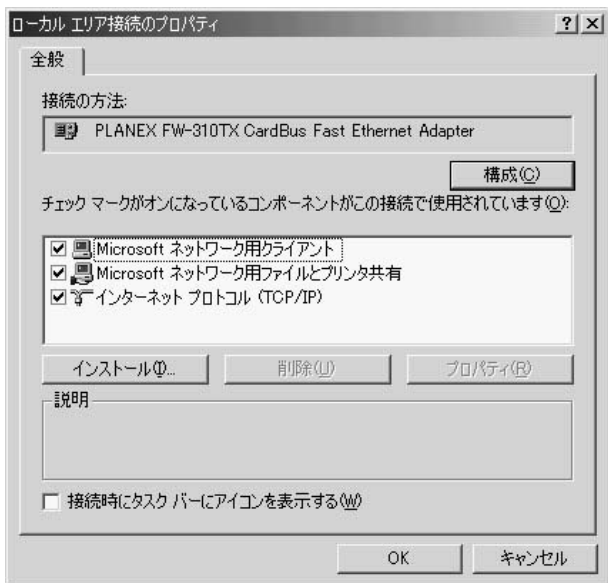


プロトコル

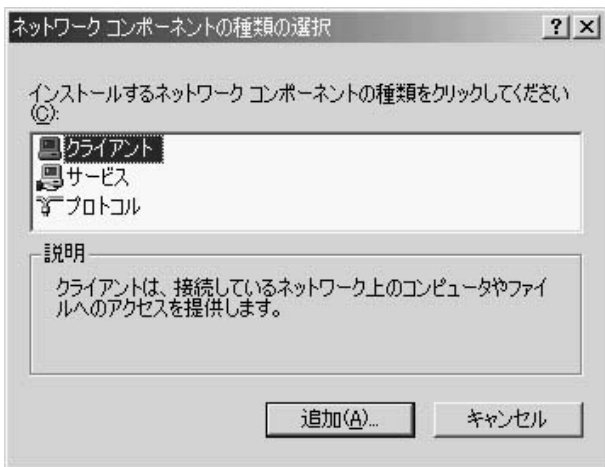


サービス

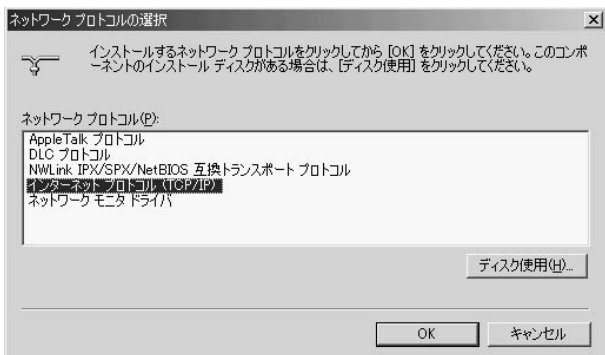
コンポーネントの中に「Microsoftネットワーク用クライアント」、「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っていない場合は、以下の手順で各コンポーネントを追加してください。すでに「Microsoftネットワーク用クライアント」、「Microsoft用ファイルとプリンタ共有」、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が入っている場合は、5.に進んでください。



4. [インストール] ボタンをクリックすると「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。

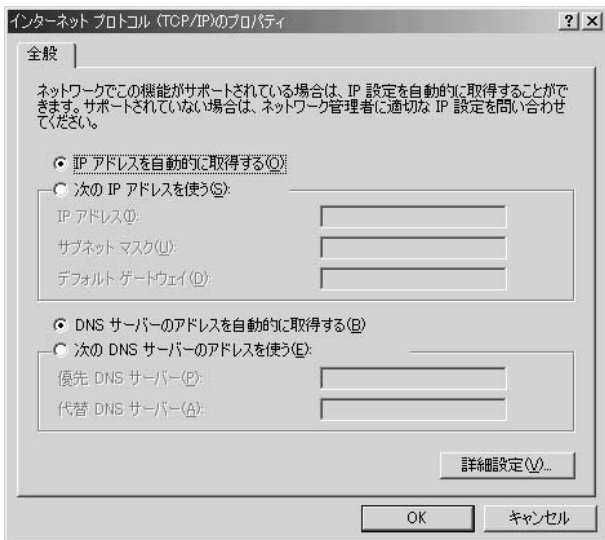


ローカルエリア接続のプロパティに「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が追加されます。

「Microsoftネットワーク用クライアント」「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。インストール後、各コンポーネントにチェックマークが入っていることを確認します。

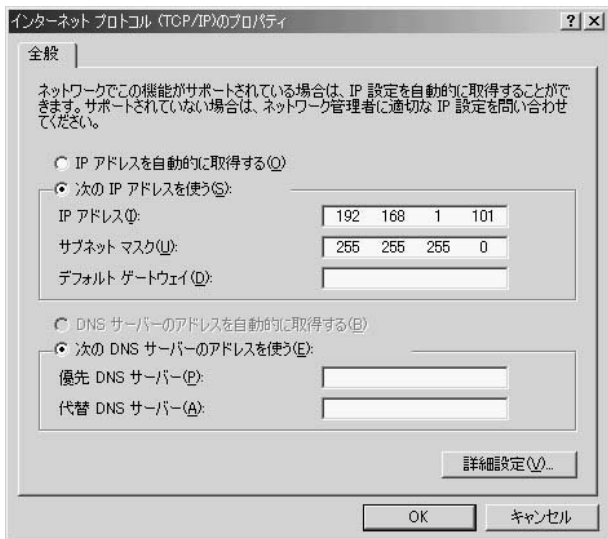
6. TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。

7. 初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得する」にチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

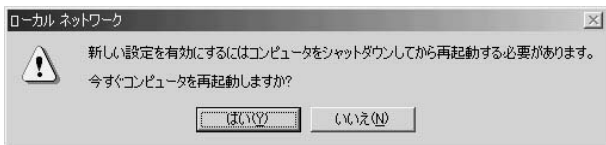




8. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレス(Class C)として定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.1.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



9.IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を閉じてください。「ローカルエリアのプロパティ」で[ OK ]ボタンをクリックして閉じてください。「ローカルエリア接続状態」を閉じます。再起動を要求される場合がありますので、その場合は再起動してください。



## ▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.1.101」だとすると2台目を「192.168.1.102」、3台目を「192.168.1.103」、4台目を「192.168.1.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

- 10.「コントロールパネル」から「システム」を開きます。「システムのプロパティ」が表示されますので、「ネットワークID」タブをクリックします。



11. [プロパティ] ボタンをクリックします。識別の変更ウィンドウが開きます。以下の各項目を入力してください。

識別の変更

このコンピュータの名前とメンバーシップを変更できます。変更するとネットワークリソースへのアクセスに影響する可能性があります。

コンピュータ名(C):  
pci

フル コンピュータ名:  
pci.

詳細(M)...

次のメンバ

ドメイン(D):

ワークグループ(W):  
PLANEX

OK キャンセル

### 「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

## 「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワークグループ名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークグループが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

## 「ドメイン」

使用しているコンピュータが属するNTドメイン名を入力します。NTドメインへの参加にはドメインの管理者権限が必要になります。ドメインへ参加する場合はネットワーク管理者に相談してください。

12. 入力終了したら[OK]ボタンをクリックして下さい。再起動の要求メッセージが出ますので、[はい]ボタンをクリックして、再起動してください。再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークが参照できるようになります。

## 5. アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認します。
2. 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをダブルクリックします。



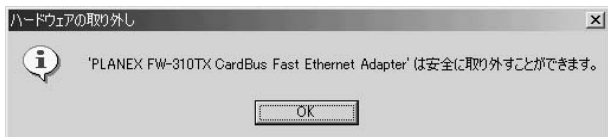
3. 「ハードウェアの取り外し」が開きます。「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」をクリックし、[停止]をクリックします。



4. 「ハードウェアデバイスの取り外し」が表示されます。[ OK ]をクリックしてください。



5. 「“ PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter ”は安全に取り外せません。」というメッセージが表示されます。[ OK ]をクリックします。



6. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

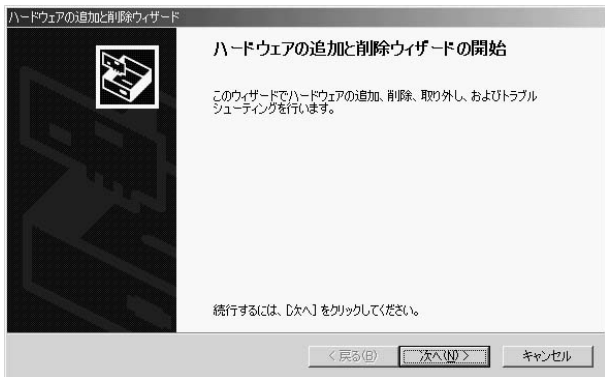
### **▲ 注意**

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

## 6. ドライバの削除方法

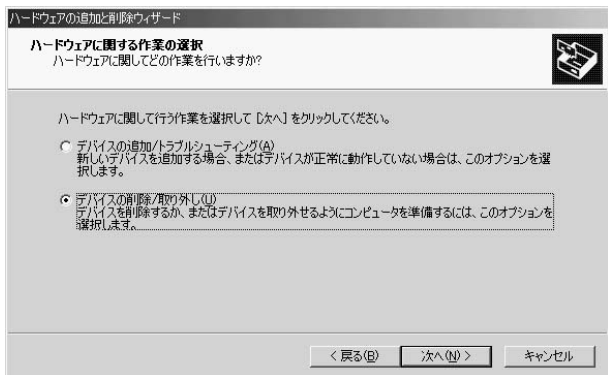
ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。
3. 「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。

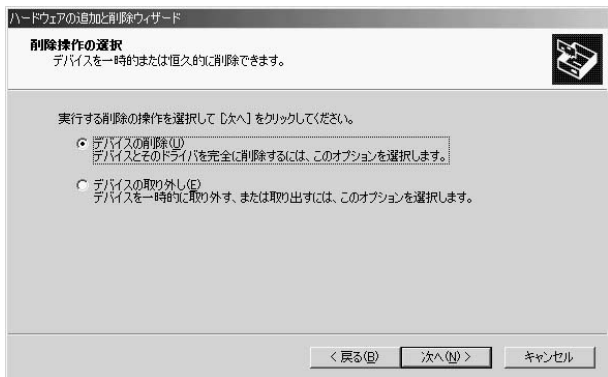




4. 「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



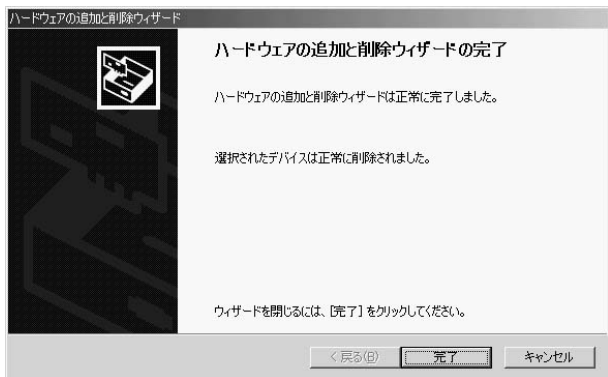
6. 「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「PLANEX FW-310TX CardBus Fast Ethernet Adapter」を選択して、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



7. 「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



8. 「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので、[完了]ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。



9. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



## トラブルシューティング

**二** ここではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

本製品はCurdBusスロット用アダプターカードです。CuardBusアダプターが正常にインストールされていない場合は、検出されません。デバイスマネージャーの「PCMCIAソケット」の中にあるデバイスが正常に動作しているか確認してください。「！」マークなどが付いて正常に動作していない場合はご使用のコンピュータのメーカーにお問い合わせください。

デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

Windowsのデバイスマネージャーでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合の可能性があります。デバイスマネージャーからアダプタのプロパティを開き、[リソース]タブを開きます。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。また、取り付けているスロットを変更した場合に競合が解消される場合もありますので、取り付けるスロットを変えてみてください。

ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続してもLink/Act LEDが点灯しない。

ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。

ネットワークケーブルの種類を確認してください。100BASE-TXの通信にはカテゴリ5以上のケーブルが必要です。また、コンピュータとハブを接続する場合はストレートケーブルを使用します。コンピュータとコンピュータを直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。

通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。

Autonegotiationに対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

ドライバが正常にインストールされ、Link/Act LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。

通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。

ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

ドライバが正常にインストールされ、Link/Act LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。

IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfg と入力して[OK]をクリックしてください。現在のIPが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

アダプタをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除するか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

アダプターのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。



## 仕様

## &lt; 準拠する規格 &gt;

IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX

## &lt; バス・タイプ &gt;

CardBus

## &lt; 伝送速度 &gt;

10/100Mbps ( Ethernet )

20/200Mbps ( 全二重Ethernet )

## &lt; LEDインディケータ &gt;

Act、Link

## &lt; 最大消費電力 &gt;

+ 3.3V 125mA

## &lt; 外形寸法 &gt;

133mm × 54mm × 10mm ( コネクタ部含む )

## &lt; 重量 &gt;

30g

## &lt; 動作温度 &gt;

0 ~ 65

## &lt; 動作湿度 &gt;

35 ~ 85% ( 結露しないこと )

## &lt; EMI &gt;

FCC Class B、VCCI Class B、CE Mark



## ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

## グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

## 質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

**FAX : 03-5614-1018**

送信日 : \_\_\_\_\_

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	<b>CARDBUS FAST ETHERNET ADAPTER with DirecDock</b>
型番 Product No.	<b>FW-310TX</b>
製造番号 Serial No.	

### ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

### ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン



# 保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

## 初期不良交換

保障期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

### 初期不良・修理の手順(センドバック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。  
ブラネックスコミュニケーションズ(株)  
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。  
(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)  
リペアセンター電話番号: 03-5963-7432
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

## 免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

# 保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 3年間
製品名 Product Name	CARDBUS FAST ETHERNET ADAPTER with DirecDock
型番 Product No.	FW-310TX
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都府 道県
TEL	— — 内線
FAX	— —
メールアドレス	

ご購入 代理店名 所在地	
--------------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社











技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは  
お気軽に下記へご連絡ください。  
なお弊社ホームページにてユーザー登録をおこなって  
いただいていない場合には、  
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-5614-1018

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを  
下記Webサイトで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: [info-planex@planex.co.jp](mailto:info-planex@planex.co.jp)

No.PMN-01-02-JF-FW-310TX

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**